

「野外料理教室」が開催されました！

7月17日（日）～18日（月）、「野外料理教室」を開催いたしました。今回も、昨年度と同様に1泊2日でテントに寝泊りをし、キャンプも体験しながらのイベントでした。今回は、募集をかける前から応募が殺到し、家族連れ総勢52名もの方に参加いただきました。

キャンプをする際、皆さんの食事はカレーやバーベキューなど定番のもので終わっていませんか？ 今回の野外料理教室では、自然にある木の枝や、今話題の「ダッチオープン」を使用した一味違う料理を体験しました。また、ネイチャーゲームをしたり、自分でテントを張ったり、ドラム缶の露天風呂に入ってみたりと、いつもは体験できない、そして大自然を肌で感じることができる様々なプログラムが組み込まれました。たくさんの思い出と、たくさんの友達をつくることができ、充実の2日間となったようです。



テントも自分で張ったよ！



木の枝で目玉焼きを作ったこと、ある？



みんなで「おまじない」をかけたよ！



初めて会う友達ともゲームで仲良くなれたね



パン生地を枝にくるくる巻いて・・・



ダッチオープンの中身はなんでしょう・・・？



大人も子供もみんな一緒に楽しみました



いただきますあす！できたてはおいしー！！



2日間おつかれさまでした！また会おうね！！

県民の森流 楽しいお勉強シリーズ ～似たもの同士～

「ツルアジサイ」と「イワガラミ」

この時期にカラマツなどの木々に這いつくばって白い花を咲かせている植物。みなさんもどこかで見かけたことがあるかもしれせん。実は、そっくりな2種類の花が同じように咲いているのです。今回も、県民の森に親しむ会・大和さんの冊子より抜粋し、この2つの花を徹底分析します！！

なんといっても、一番の違いは「装飾花（飾り花）」。「ツルアジサイ」はいかにも「花」のように「がく」が発達した花びらのようなものが4～5枚ほど付きます。一方「イワガラミ」はその花びらのようなものを1枚しかつけません。

もうひとつの違いは、「葉」のふちのギザギザ。イワガラミの方が、粗くて鋭いギザギザを持っています。また、裏を見ると「ツルアジサイ」は少し光沢があるようです。「イワガラミ」は、光沢がありません。



イワガラミ



ツルアジサイ

木工センターの「木工教室」をご紹介します！

指導員の伊藤です！



木材工芸センターは今日も大忙し・・・ 夏休みの木工体験、毎月1回の木工教室などたくさんの皆様にご利用いただいております。今回は、そんな木工センターの様子をご紹介します。



みんなで力を合わせて・・・



次の作業は・・・

7月17日（日）、木工教室「テーブル付き長イス」作り を行いました。ご家族で、ご夫婦で協力し合い、皆さん素敵な作品が完成していましたよ！木工教室は毎月1回開催しています。



やすりをかけるのも大事な作業です



もうすぐ完成だぞ！



いま、県民の森では・・・

ずっと雨続きだった県民の森も、ようやく夏らしくなってきました。青い空、照りつける太陽、セミの鳴き声・・・ 夏ですなぁ・・・ 暑い夏も、森の中では意外と涼しく感じますよ。夏休みはぜひ県民の森へ！

夏は虫の季節！？
いろいろな虫たちと遊んでみよう

運がよければこの辺で蛭が・・・

オオヤマザクラの根元にあるオオウバユリもだいぶつぼみが大きくなってきました。黄色いブタナもきれいです。

ノアザミやウツボグサなど、紫色の花がよく目立ちます。

ミズバショウ園では、今アジサイの仲間たちが見ごろをむかえています。

「フォレストi」の、これが木になる！ ～今日は「アカマツ」のおはなし・・・

先月号でも紹介したとおり、フォレストiのイス、床はどちらも岩手県産のアカマツでできているんだ。軽くて丈夫なアカマツの特徴を生かしているんだね。岩手県産の木でもあるアカマツだけど、マツタケはアカマツの林に生えるし、松ヤニからは薬品も製造されるよ。樹木として立っているときも、木材としても、アカマツはとってもみんなの役にたっているんだね。フォレストiの周りにも、アカマツの林があるから、ぜひ行ってみよう。運がよければ、まつぼっくりを食べにきたリスに会えるかもしれないよ！



しんはっけん
森発見!! 「県民の森」の歩き方

「県民の森だより」より、毎回「楽しい」自然観察をご提案しています。

気負わずに森へ出かけてみませんか?ぜひ、県民の森でたくさんの森発見(しんはっけん)をしてください!

「おかしな葉っぱ探し」…森の中を歩いていると、不思議な葉っぱをたくさん発見します。誰がこんな風にしたのかな?何のためにしたのだろうか?…想像をふくらませると、なんだかわくわくしてきませんか??



らくがきしたのは誰??



ハートが3つ

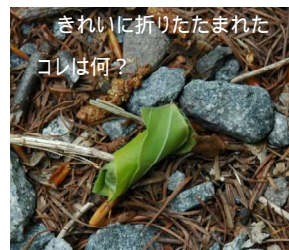


まあいい穴だらけ



“こぶ”がいっぱい!!

虫の幼虫が、葉の緑色の部分だけを食べながら進んでいった跡。モグリガ、モグリバエなどの幼虫の仕業です。この虫たちは、絵かき虫・字書き虫とも呼ばれます。“虫こぶ”といいます。虫こぶを作る虫にもいろいろな種類があります。このこぶの中に卵があって、かえった幼虫はこの中で育ちます。オトシブミの仲間が、このような“ゆりかご”の中に卵を1個産み付けています。このゆりかごのおかげで風雨や天敵から守られながら成虫になることができます。



きれいに折りたたまれた
コレは何?

8月の行事予定

- 7月28日(土)~29日(金)
岩手県緑の少年団大会
- 7月29日(金)~8月1日(月)
「自然展 夏一山路の花と野辺の花」
(「県民の森に親しむ会」共催行事)
- 8月1日(月)~8月31日(水)
フォレストiギャラリー
「滝の写真展」
- 8月20日(土)~21日(日)
野外救急法講習(県民の森キャンプ場)
(「県民の森に親しむ会」行事)
- 8月28日(日)
木工教室「森のラック」

本の森へようこそ

毎回、フォレストiの蔵書の中から1冊ずつご紹介していくこのコーナー。今回おすすめする本はこちら!

「ふたごのき」文・谷川俊太郎 写真・姉崎一馬 偕成社
自然と付き合っていて何がそんなにももしろいの?と聞かれたことがあります。私はその時“同じ”がないから、と答えました。同じ場所でも、見るたびに必ず何か新しいことが起こっているからです。

きっとそこに生きる植物たちは、ことさらその変化を身をもって感じていることと思います。

「一度根をはったら他の場所へ動くことができない」という運命をたどる“木”の声をにつづた、心あたたまる絵本です。



県民の森だより



vol.4 H17年8月号
発行... 岩手県県民の森



17年7月8日撮影

エゾアジサイ (ユキノシタ科アジサイ属)

梅雨の時期、ひときわ美しく咲くアジサイの仲間たち。アジサイの“花”は、中央に集まるつぶつぶの小さなもので、まわりの大きい花は、花ではありません。ただの“飾り”ということから「装飾花」とも呼ばれています。

それでは、装飾花はなぜ咲く必要があるのか、みなさんは考えてみたことがあるでしょうか?

実際のところはアジサイたちに直接聞いてみなければわかりませんが…一説には「受粉の手助けをしてくれる虫たちを呼び寄せるため」とも言われています。

なんだかそんな健気なエピソードを知ると、ますますアジサイのことを好きになってしまいますよね。

編集後記

県民の森では、草刈などの整備作業も行っています。広場も何度か草刈をしましたが、今、ブタナがきれいに花を咲かせています。刈られても刈られても動じないたくましい姿に関心する今日この頃です。 ㊦

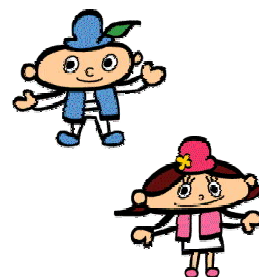
お詫び...

県民の森だより7月号の表紙に記載いたしました「連鎖障害」は「連作障害」の誤りでした。訂正してお詫びいたします。

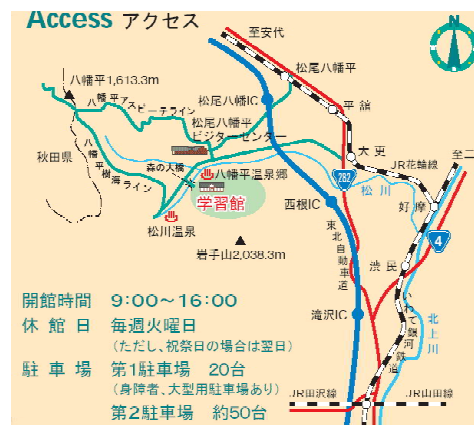
8月開花予報

- 初旬~中旬 タチギボウシ、ネジバナ、ミズヒキ、クマユリ、オオウバユリ
- 中旬~下旬 サラシナショウマ、ツルニンジン、ノコンギク などなど
- 結実しそう! ウワミズザクラ、ナナカマド など

岩手県 県民の森管理事務所 森林ふれあい学習館
フォレストi



〒028-7302
岩手県岩手郡松尾村寄木1-515-5
TEL・FAX 0195-78-2092
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1006/foresti/>
E-mail BA0005@pref.iwate.jp
foresti@mist.ocn.ne.jp (直通)



開館時間 9:00~16:00
休館日 毎週火曜日
(ただし、祝祭日の場合は翌日)
駐車場 第1駐車場 20台
(身障者、大型用駐車場あり)
第2駐車場 約50台